

上場会社名 山洋電気株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6516 URL <https://www.sanyodenki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 山本茂生
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理部門統括 (氏名) 岩山昌樹 (TEL) 070-4093-3310
 定時株主総会開催予定日 2023年6月15日 配当支払開始予定日 2023年6月16日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月15日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	120,803	19.5	13,421	22.3	14,226	20.7	11,412	26.6	11,410	26.6	14,037	20.9
2022年3月期	101,123	30.5	10,971	127.1	11,787	135.9	9,016	128.7	9,015	128.7	11,606	32.5

	基本的1株 当たり当期利益	希薄化後1株 当たり当期利益	親会社所有者帰属 持分当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	942.91	942.25	13.1	10.4	11.1
2022年3月期	744.94	—	11.9	9.7	10.8

(参考) 持分法による投資損益 2023年3月期 一百万円 2022年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	143,871	93,217	93,205	64.8	7,695.26
2022年3月期	128,667	80,655	80,645	62.7	6,663.82

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	8,258	△4,422	△2,675	20,548
2022年3月期	8,234	△4,826	△622	18,778

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	55.00	—	60.00	115.00	1,391	15.4	1.8
2023年3月期	—	65.00	—	70.00	135.00	1,635	14.3	1.9
2024年3月期(予想)	—	70.00	—	70.00	140.00		13.6	

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰 属する当期利益		基本的1株当たり当 期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	65,000	10.5	8,100	21.8	8,200	0.0	6,100	△2.5	504.09
通期	131,100	8.5	16,600	23.7	16,800	18.1	12,500	9.5	1,032.96

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
 ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期	12,972,187株	2022年3月期	12,972,187株
② 期末自己株式数	2023年3月期	860,130株	2022年3月期	870,200株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	12,101,615株	2022年3月期	12,102,443株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	100,620	21.2	6,314	39.5	8,169	45.4	6,695	53.2
2022年3月期	83,040	30.4	4,525	157.5	5,619	140.4	4,370	121.7
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年3月期	552.94		552.55					
2022年3月期	361.12		-					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	95,487	55,273	57.9	4,563.54
2022年3月期	88,609	49,734	56.1	4,109.59

(参考) 自己資本 2023年3月期 55,273百万円 2022年3月期 49,734百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来予測情報の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項などについては、添付資料2ページ「経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結財政状態計算書	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結持分変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表及び主な注記	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	21
(継続企業の前提に関する注記)	21
5. その他	21
(1) 役員の異動	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、急激な資源価格の高騰や、中国のロックダウンの影響などにより低迷しましたが、徐々に経済活動が活発化し、回復の兆しがみられました。一方、年度末にかけて金融引き締めの影響を受け、景気の後退が懸念される状況となりました。

日本経済は、製造業では、部品材料の供給が制約されながらも設備投資が堅調に推移し、景気は緩やかに回復しつつあります。

そのような中で、当社グループの主要な販売市場である通信装置、ロボット、半導体製造装置などのファクトリーオートメーション市場からの需要は堅調に推移しました。

その結果、当連結会計年度における連結売上収益は120,803百万円（前年同期比19.5%増）となり、連結営業利益は13,421百万円（前年同期比22.3%増）、連結税引前当期利益は14,226百万円（前年同期比20.7%増）、親会社の所有者に帰属する当期利益は11,410百万円（前年同期比26.6%増）となりました。

受注高は127,996百万円（前年同期比14.7%減）、受注残高は81,925百万円（前年同期比9.6%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

①日本

日本には、当社および連結子会社の山洋工業株式会社、山洋電気テクノサービス株式会社、山洋電気ITソリューション株式会社があります。セグメント売上収益は118,762百万円（前年同期比18.1%増）となり、セグメント利益は6,960百万円（前年同期比24.8%増）となりました。

②北米

北米には、連結子会社のSANYO DENKI AMERICA, INC. があります。セグメント売上収益は25,206百万円（前年同期比65.6%増）となり、セグメント利益は2,290百万円（前年同期比76.5%増）となりました。

③ヨーロッパ

ヨーロッパには、連結子会社のSANYO DENKI EUROPE S.A. およびSANYO DENKI GERMANY GmbHがあります。セグメント売上収益は8,296百万円（前年同期比42.7%増）となり、セグメント利益は499百万円（前年同期比59.0%増）となりました。

④東アジア

東アジアには、連結子会社の山洋電気（上海）貿易有限公司、山洋電気（香港）有限公司、台湾山洋電気股份有限公司、SANYO DENKI KOREA CO., LTD.、上海山洋電気技術有限公司、山洋電気貿易（深圳）有限公司、中山市山洋電気有限公司、山洋電気精密機器維修（深圳）有限公司および山洋電気（天津）貿易有限公司があります。セグメント売上収益は19,004百万円（前年同期比5.8%増）となり、セグメント利益は1,642百万円（前年同期比1.0%増）となりました。

⑤東南アジア

東南アジアには、連結子会社のSANYO DENKI PHILIPPINES, INC.、SANYO DENKI INDIA PRIVATE LIMITEDおよびSANYO DENKI (THAILAND) CO., LTD. があります。

セグメント売上収益は45,962百万円（前年同期比33.4%増）となり、セグメント利益は2,527百万円（前年同期比7.4%増）となりました。

また、事業部門別の営業概況は次のとおりです。

①クーリングシステム事業

クーリングシステム製品「San Ace」は、年度末にかけて需給調整の影響が見られたものの、EV用急速充電器や一部の電源装置、5G基地局などの通信機器、半導体製造装置、サーバやストレージなど幅広い業界からの需要が堅調に推移しました。

その結果、売上収益は43,292百万円(前年同期比37.0%増)、受注高45,951百万円(前年同期比19.6%減)、受注残高34,665百万円(前年同期比8.3%増)となりました。

②パワーシステム事業

パワーシステム製品「SANUPS」は、災害対策用を中心に、生産設備や社会インフラ向けの需要が増加しました。また、半導体製造装置、医療機関向けの需要は堅調に推移しました。一方、再生可能エネルギー向けの需要は、投資の先送りを受け低調でした。

その結果、売上収益は7,423百万円(前年同期比0.5%増)、受注高7,613百万円(前年同期比11.0%減)、受注残高3,192百万円(前年同期比6.3%増)となりました。

③サーボシステム事業

サーボシステム製品「SANMOTION」は、EV、リチウム電池の生産設備、ウエハ搬送ロボット向けの需要が増加しました。また、射出成形機、工作機械、ロボット向けの需要も堅調に推移しました。一方、半導体製造装置向けの需要は前連結会計年度に引き続き堅調に推移していたものの、年度末にかけて減退が見られました。また、中国市場の景気減退の影響により、電子部品実装機、金属加工機向けの需要は低調でした。

その結果、売上収益は63,988百万円(前年同期比14.3%増)、受注高68,431百万円(前年同期比11.9%減)、受注残高42,076百万円(前年同期比11.8%増)となりました。

④電気機器販売事業

半導体業界、医療機器向けの需要の増加により、産業用電気機器、制御機器、および電気材料の販売は増加しました。一方、太陽光発電向けの需要は低調でした。

その結果、売上収益は4,881百万円(前年同期比5.3%増)、受注高4,689百万円(前年同期比10.9%減)、受注残高1,424百万円(前年同期比11.9%減)となりました。

⑤電気工事業

主要顧客である鉄鋼業界からの需要は堅調に推移しました。一方、電気工事の需要は従来水準に回復するまでには至らず、低調でした。

その結果、売上収益は1,216百万円(前年同期比18.9%減)、受注高1,311百万円(前年同期比8.1%減)、受注残高566百万円(前年同期比20.0%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における財政状態は、前連結会計年度末と比較して、資産合計は15,204百万円の増加、負債合計は2,642百万円の増加、資本合計は12,561百万円の増加となりました。

資産の主な変動要因は、棚卸資産の増加7,836百万円、営業債権及びその他の債権の増加4,928百万円、現金及び現金同等物の増加1,770百万円によるものです。

負債の主な変動要因は、営業債務及びその他の債務の増加3,121百万円、借入金(非流動負債)の減少1,826百万円、借入金(流動負債)の増加1,577百万円によるものです。

資本の主な変動要因は、利益剰余金の増加10,432百万円、その他の資本の構成要素の増加2,089百万円によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、20,548百万円となり、前連結会計年度末より1,770百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動による資金の増加は、8,258百万円(前連結会計年度は8,234百万円の増加)となりました。これは主に、税引前当期利益14,226百万円、棚卸資産の増加6,757百万円、減価償却費及び償却費6,014百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動による資金の減少は、4,422百万円(前連結会計年度は4,826百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出3,182百万円、無形資産の取得による支出844百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動による資金の減少は、2,675百万円(前連結会計年度は622百万円の減少)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出2,006百万円、配当金の支払額1,509百万円によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
親会社所有者帰属持分比率	61.0%	58.9%	61.8%	62.7%	64.8%
時価ベースの親会社所有者帰属持分比率	45.2%	49.7%	62.6%	46.3%	51.8%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	4.9年	1.8年	3.5年	2.3年	2.3年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	28.1	67.4	49.6	85.2	44.8

親会社所有者帰属持分比率 : 親会社の所有者に帰属する持分合計/資産合計

時価ベースの親会社所有者帰属持分比率 : 株式時価総額/資産合計

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー/利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

3. キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを使用しています。

4. 利払いは連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しています。

5. 有利子負債は連結財政状態計算書に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、米国および中国を中心に世界経済の持ち直しを受け、景気は緩やかな回復傾向で推移するものと思われまます。

このような中で当社グループでは、今後も企業活動すべてにわたるグローバル化に取り組み、業界トップの高性能・高信頼の製品の製造販売を推進いたします。

次期の業績につきましては、売上収益131,100百万円、営業利益16,600百万円、税引前利益16,800百万円、親会社の所有者に帰属する当期利益12,500百万円を見込んでいます。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、業界における競合の激化に耐え得る企業体質の一層の強化と、今後の事業展開などを勘案して内部留保の充実を図るとともに、業績に応じた配当をおこなうことを基本方針としています。

当期の配当につきましては、期末配当金を70円とし、中間配当金65円と合わせ、年間配当金135円とする予定です。また、次期の配当金につきましては、中間配当金70円、期末配当金70円とし、年間配当金140円を予定しています。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、積極的にグローバルに事業展開を推進していく上で、財務情報の国際的な比較可能性を向上させることにより、株主・投資家などのさまざまなステークホルダーのみなさまの利便性を高めるため、2017年3月期有価証券報告書における連結財務諸表から、国際財務報告基準(IFRS)を任意適用しています。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		18,778	20,548
営業債権及びその他の債権		32,374	37,303
その他の金融資産		267	884
棚卸資産		32,286	40,123
その他の流動資産		547	801
流動資産合計		84,253	99,660
非流動資産			
有形固定資産		24,985	24,106
無形資産		5,214	4,996
使用権資産		1,604	1,766
投資不動産		1,503	1,503
その他の金融資産		10,437	11,002
繰延税金資産		420	686
その他の非流動資産		247	148
非流動資産合計		44,413	44,211
資産合計		128,667	143,871
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務		18,772	21,893
借入金		12,862	14,440
リース負債		651	623
その他の金融負債		247	199
未払法人所得税等		1,859	1,673
その他の流動負債		1,783	2,338
流動負債合計		36,176	41,168
非流動負債			
借入金		5,984	4,158
リース負債		755	933
退職給付に係る負債		3,580	2,156
繰延税金負債		1,348	1,349
その他の非流動負債		166	888
非流動負債合計		11,835	9,486
負債合計		48,012	50,654
資本			
資本金		9,926	9,926
資本剰余金		11,460	11,467
利益剰余金		57,198	67,631
自己株式		△2,426	△2,395
その他の資本の構成要素		4,485	6,575
親会社の所有者に帰属する持分合計		80,645	93,205
非支配持分		9	11
資本合計		80,655	93,217
負債及び資本合計		128,667	143,871

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上収益		101,123	120,803
売上原価		75,524	89,586
売上総利益		25,599	31,217
販売費及び一般管理費		14,744	17,896
その他の収益		152	249
その他の費用		35	148
営業利益		10,971	13,421
金融収益		917	994
金融費用		101	189
税引前当期利益		11,787	14,226
法人所得税費用		2,770	2,814
当期利益		9,016	11,412
当期利益の帰属			
親会社の所有者		9,015	11,410
非支配持分		0	1
当期利益		9,016	11,412
1株当たり当期利益			
基本的1株当たり当期利益(円)		744.94	942.91
希薄化後1株当たり当期利益(円)		—	942.25

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期利益		9,016	11,412
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産		△354	298
確定給付制度の再測定		515	530
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		2,428	1,796
その他の包括利益合計		2,590	2,625
当期包括利益		11,606	14,037
当期包括利益の帰属			
親会社の所有者		11,605	14,035
非支配持分		1	2
当期包括利益		11,606	14,037

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2021年4月1日残高		9,926	11,460	48,995	△2,419	3,428	—
当期利益		—	—	9,015	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	△354	515
当期包括利益		—	—	9,015	—	△354	515
自己株式の取得		—	—	—	△7	—	—
剰余金の配当		—	—	△1,331	—	—	—
株式報酬に伴う報酬費用		—	—	—	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	518	—	△3	△515
所有者との取引額等合計		—	—	△812	△7	△3	△515
2022年3月31日残高		9,926	11,460	57,198	△2,426	3,070	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2021年4月1日残高		△1,013	2,415	70,378	8	70,387
当期利益		—	—	9,015	0	9,016
その他の包括利益		2,428	2,589	2,589	0	2,590
当期包括利益		2,428	2,589	11,605	1	11,606
自己株式の取得		—	—	△7	—	△7
剰余金の配当		—	—	△1,331	△0	△1,331
株式報酬に伴う報酬費用		—	—	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	△518	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△518	△1,338	△0	△1,338
2022年3月31日残高		1,415	4,485	80,645	9	80,655

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2022年4月1日残高		9,926	11,460	57,198	△2,426	3,070	—
当期利益		—	—	11,410	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	298	530
当期包括利益		—	—	11,410	—	298	530
自己株式の取得		—	—	—	△4	—	—
剰余金の配当		—	—	△1,513	—	—	—
株式報酬に伴う報酬費用		—	6	—	36	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	535	—	△5	△530
所有者との取引額等合計		—	6	△977	31	△5	△530
2023年3月31日残高		9,926	11,467	67,631	△2,395	3,364	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2022年4月1日残高		1,415	4,485	80,645	9	80,655
当期利益		—	—	11,410	1	11,412
その他の包括利益		1,795	2,624	2,624	0	2,625
当期包括利益		1,795	2,624	14,035	2	14,037
自己株式の取得		—	—	△4	—	△4
剰余金の配当		—	—	△1,513	△0	△1,513
株式報酬に伴う報酬費用		—	—	42	—	42
利益剰余金へ振替		—	△535	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△535	△1,475	△0	△1,475
2023年3月31日残高		3,210	6,575	93,205	11	93,217

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前当期利益		11,787	14,226
減価償却費及び償却費		5,651	6,014
受取利息及び受取配当金		△257	△369
支払利息		99	187
営業債権及びその他の債権 の増減額(△は増加)		△2,731	△4,363
棚卸資産の増減額(△は増加)		△6,672	△6,757
営業債務及びその他の債務 の増減額(△は減少)		1,022	2,586
その他		382	269
小計		9,281	11,793
利息の受取額		63	122
配当金の受取額		193	236
利息の支払額		△96	△184
法人所得税等の支払額		△1,208	△3,710
営業活動によるキャッシュ・フロー		8,234	8,258
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		△3,278	△3,182
無形資産の取得による支出		△1,416	△844
有形固定資産及び無形資産 の売却による収入		14	1
その他の金融資産の売却による収入		63	23
その他		△209	△420
投資活動によるキャッシュ・フロー		△4,826	△4,422
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)		2,074	1,474
長期借入による収入		1,123	—
長期借入金の返済による支出		△1,887	△2,006
自己株式の取得による支出		△7	△4
配当金の支払額		△1,327	△1,509
その他		△598	△629
財務活動によるキャッシュ・フロー		△622	△2,675
現金及び現金同等物に係る換算差額		1,145	609
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		3,930	1,770
現金及び現金同等物の期首残高		14,848	18,778
現金及び現金同等物の期末残高		18,778	20,548

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討をおこなう対象となっているものです。

当社グループは、主に冷却ファン、電源機器、サーボモータを生産、販売しており、地域性を重視した戦略を立案し、グローバルに事業を展開しています。

報告セグメントは、事業展開する経済圏等の地域特性から、日本、北米、ヨーロッパ、東アジア、東南アジアの5つを報告セグメントとしています。なお、当該報告セグメントの決定に当たって、事業セグメントの集約はおこなっていません。

2 報告セグメントに関する情報

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計	調整額	連結
売上収益								
外部顧客への売上収益	68,037	14,948	5,768	11,011	1,357	101,123	—	101,123
セグメント間の内部売上収益または振替高	32,561	269	46	6,949	33,103	72,930	△72,930	—
計	100,599	15,217	5,814	17,961	34,461	174,054	△72,930	101,123
セグメント利益	5,578	1,298	314	1,625	2,354	11,170	△198	10,971
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	917
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	101
税引前当期利益	—	—	—	—	—	—	—	11,787
当期利益	—	—	—	—	—	—	—	9,016
セグメント資産	106,383	8,914	4,726	11,361	21,030	152,416	△23,749	128,667
セグメント負債	49,537	4,115	1,727	3,881	9,342	68,604	△20,592	48,012
その他の開示項目								
減価償却費及び償却費	4,217	39	50	192	1,165	5,665	△13	5,651
資本的支出(無形資産含む)	3,270	46	4	7	1,209	4,539	△11	4,528

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. 「調整額」の内容は次のとおりです。

- (1) セグメント利益の調整額△198百万円は、セグメント間取引消去です。
- (2) セグメント資産の調整額△23,749百万円は、セグメント間取引消去です。
- (3) セグメント負債の調整額△20,592百万円は、セグメント間取引消去です。
- (4) 減価償却費及び償却費には、使用権資産から生じた減価償却費が含まれています。
- (5) 減価償却費及び償却費の調整額△13百万円は、セグメント間取引消去です。
- (6) 資本的支出(無形資産含む)の調整額△11百万円は、セグメント間取引消去です。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計	調整額	連結
売上収益								
外部顧客への売上収益	75,203	24,320	8,201	10,997	2,080	120,803	—	120,803
セグメント間の内部売上収益または振替高	43,558	885	95	8,006	43,881	96,429	△96,429	—
計	118,762	25,206	8,296	19,004	45,962	217,232	△96,429	120,803
セグメント利益	6,960	2,290	499	1,642	2,527	13,921	△499	13,421
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	994
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	189
税引前当期利益	—	—	—	—	—	—	—	14,226
当期利益	—	—	—	—	—	—	—	11,412
セグメント資産	113,433	13,499	6,152	13,425	27,784	174,296	△30,424	143,871
セグメント負債	49,495	6,849	2,661	4,843	13,119	76,970	△26,315	50,654
その他の開示項目								
減価償却費及び償却費	4,258	47	53	212	1,458	6,029	△14	6,014
資本的支出(無形資産含む)	1,731	10	36	56	2,111	3,947	△2	3,944

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. 「調整額」の内容は次のとおりです。

- (1) セグメント利益の調整額△499百万円は、セグメント間取引消去です。
- (2) セグメント資産の調整額△30,424百万円は、セグメント間取引消去です。
- (3) セグメント負債の調整額△26,315百万円は、セグメント間取引消去です。
- (4) 減価償却費及び償却費には、使用権資産から生じた減価償却費が含まれています。
- (5) 減価償却費及び償却費の調整額△14百万円は、セグメント間取引消去です。
- (6) 資本的支出(無形資産含む)の調整額△2百万円は、セグメント間取引消去です。

(1株当たり情報)

基本的1株当たり当期利益およびその算定上の基礎は、次のとおりです。

なお、前連結会計年度の希薄化後1株当たり当期利益については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため記載していません。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益(百万円)	9,015	11,410
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益(百万円)	9,015	11,410
希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益(百万円)	—	11,410
発行済普通株式の期中平均株式数(株)	12,102,443	12,101,615
譲渡制限付株式報酬による希薄化の影響(株)	—	8,496
希薄化後の普通株式の期中平均株式数(株)	—	12,110,111
基本的1株当たり当期利益(円)	744.94	942.91
希薄化後1株当たり当期利益(円)	—	942.25

(注) 1. 基本的1株当たり当期利益は、親会社の所有者に帰属する当期利益を、連結会計年度中の発行済普通株式の期中平均株式数により除して算出しています。

2. 希薄化後1株当たり当期利益は、親会社の所有者に帰属する当期利益を、連結会計年度中の希薄化後の普通株式の期中平均株式数により除して算出しています。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,125	1,592
受取手形	190	162
電子記録債権	7,895	8,639
売掛金	22,837	28,849
製品	3,618	4,499
原材料	10,257	11,259
仕掛品	3,647	3,895
貯蔵品	33	48
前払費用	105	123
その他	2,334	2,172
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	53,042	61,239
固定資産		
有形固定資産		
建物	7,786	7,404
構築物	291	291
機械及び装置	5,563	4,388
車両運搬具	13	11
工具、器具及び備品	955	743
土地	6,200	6,200
建設仮勘定	360	184
有形固定資産合計	21,171	19,223
無形固定資産		
借地権	44	44
ソフトウェア	1,509	1,411
その他	9	8
無形固定資産合計	1,562	1,464
投資その他の資産		
投資有価証券	6,787	7,241
関係会社株式	2,920	2,920
関係会社出資金	786	786
長期貸付金	15	11
長期前払費用	20	67
繰延税金資産	139	285
その他	2,161	2,247
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	12,832	13,559
固定資産合計	35,566	34,247
資産合計	88,609	95,487

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	540	513
電子記録債務	3,421	4,027
買掛金	8,159	8,747
短期借入金	11,061	12,291
1年内返済予定の長期借入金	1,622	1,622
未払金	782	928
未払費用	2,437	3,027
未払法人税等	1,309	1,140
前受金	28	18
預り金	555	742
設備関係支払手形	366	284
役員賞与引当金	45	45
流動負債合計	30,328	33,389
固定負債		
長期借入金	4,964	3,342
再評価に係る繰延税金負債	840	840
退職給付引当金	2,059	1,912
役員退職慰労引当金	681	—
長期末払金	—	729
固定負債合計	8,546	6,823
負債合計	38,874	40,213
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,926	9,926
資本剰余金		
資本準備金	11,458	11,458
その他資本剰余金	2	20
資本剰余金合計	11,460	11,479
利益剰余金		
利益準備金	1,032	1,032
その他利益剰余金	26,726	31,908
退職積立金	900	900
配当準備積立金	790	790
固定資産圧縮積立金	62	62
別途積立金	1,500	1,500
繰越利益剰余金	23,473	28,656
利益剰余金合計	27,758	32,940
自己株式	△2,916	△2,884
株主資本合計	46,229	51,461
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,568	2,875
土地再評価差額金	936	936
評価・換算差額等合計	3,504	3,811
純資産合計	49,734	55,273
負債純資産合計	88,609	95,487

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	83,040	100,620
売上原価	69,202	83,131
売上総利益	13,838	17,489
販売費及び一般管理費	9,313	11,175
営業利益	4,525	6,314
営業外収益		
受取利息及び配当金	642	1,506
為替差益	386	274
助成金収入	0	0
受取賃貸料	100	100
その他	39	23
営業外収益合計	1,169	1,906
営業外費用		
支払利息	43	49
手形売却損	1	1
その他	30	0
営業外費用合計	75	51
経常利益	5,619	8,169
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	-	5
特別利益合計	0	5
特別損失		
固定資産除却損	0	19
特別損失合計	0	19
税引前当期純利益	5,619	8,155
法人税、住民税及び事業税	1,349	1,734
法人税等調整額	△100	△274
法人税等合計	1,248	1,459
当期純利益	4,370	6,695

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金			利益剰余金
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金
当期首残高	9,926	11,458	2	11,460	1,032
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	—
当期純利益	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—
株式報酬に伴う報酬費用	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	—	—	—
当期末残高	9,926	11,458	2	11,460	1,032

	株主資本					
	利益剰余金					
	その他利益剰余金					利益剰余金合計
	退職積立金	配当準備積立金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	900	790	62	1,500	20,434	24,719
当期変動額						
剰余金の配当	—	—	—	—	△1,331	△1,331
当期純利益	—	—	—	—	4,370	4,370
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
株式報酬に伴う報酬費用	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	—	—	3,039	3,039
当期末残高	900	790	62	1,500	23,473	27,758

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△2,909	43,197	3,018	936	3,954	47,152
当期変動額						
剰余金の配当	—	△1,331	—	—	—	△1,331
当期純利益	—	4,370	—	—	—	4,370
自己株式の取得	△7	△7	—	—	—	△7
株式報酬に伴う報酬費用	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	△449	—	△449	△449
当期変動額合計	△7	3,031	△449	—	△449	2,582
当期末残高	△2,916	46,229	2,568	936	3,504	49,734

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金			利益剰余金
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金
当期首残高	9,926	11,458	2	11,460	1,032
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	—
当期純利益	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—
株式報酬に伴う報酬費用	—	—	18	18	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	18	18	—
当期末残高	9,926	11,458	20	11,479	1,032

	株主資本					
	利益剰余金					
	その他利益剰余金					利益剰余金合計
	退職積立金	配当準備積立金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	900	790	62	1,500	23,473	27,758
当期変動額						
剰余金の配当	—	—	—	—	△1,513	△1,513
当期純利益	—	—	—	—	6,695	6,695
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
株式報酬に伴う報酬費用	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	—	—	5,182	5,182
当期末残高	900	790	62	1,500	28,656	32,940

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△2,916	46,229	2,568	936	3,504	49,734
当期変動額						
剰余金の配当	—	△1,513	—	—	—	△1,513
当期純利益	—	6,695	—	—	—	6,695
自己株式の取得	△4	△4	—	—	—	△4
株式報酬に伴う報酬費用	36	54	—	—	—	54
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	307	—	307	307
当期変動額合計	31	5,232	307	—	307	5,539
当期末残高	△2,884	51,461	2,875	936	3,811	55,273

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

5. その他

(1) 役員の変動

1. 代表者の変動

該当事項はありません。

2. その他の役員の変動(変動予定日:2023年6月15日)

新任取締役候補者

社外取締役 三宅雄大

新任監査役候補者

社外監査役 小林正文

退任予定取締役

取締役 北村恵一

社外取締役 三宅雄一郎

社外取締役 諏訪宏

退任予定監査役

社外監査役 天野文雄

社外監査役 山本武